



西場 信行議員

新潟県のがれき提案は

西場 信行議員(自民
みらい)

震災がれきの処理について、環境省が目標設定した平成二十六年三月末までの処理期間を数カ月延長すれば、被災地内で全て処理できるのではと、新潟県が同省への公開質問の中で提案したことに対する知事の考えを質問。鈴木知事は「復興

を進めるためには目標にとらわれず、一日でも早く処理を完了することが、何よりも大切」として、県内での受け入れに強い意欲を示した。

【災害廃棄物広域処理】
西場議員 新潟県の公開質問に対する所見は。

知事 岩手、宮城県に確認したが、災害廃棄物の処理は進んでおらず、広域処理のめども立っていない状況で、引き続き県に受け入れ処理をお願いしたいとのことだった。被災地の復興を進めるためには目標にとらわれず、一日でも早く処理を完了することが何よりも大切。引き続き市町と連携して積極的に取り組みを進めていく。